

「写真ハガキ(3枚セット)」の発行年！

「東郷村」と書かれた封筒の中に3枚の白黒写真が入っていました。

- 1枚目には「東海一 和合ゴルフリンク」、
- 2枚目には「東郷村役場」と「東郷尋常高等小学校 全景」、
- 3枚目には「古刹 祐福寺」と表記されています。

この3枚セットの写真ハガキは、東郷町の歴史を物語る貴重な資料といえますが、発行日が記されていませんでしたので、いつ頃に作られたものかを調べてみました。

まず始めに「東郷村」は、「諸和村」と「春木村」が明治39年(1906年)に合併して誕生し、町村を施行した昭和45年(1970年)まで続きましたので、**明治39年から昭和45年までの間の写真**であることは確かです。



1枚目の写真の「名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース」に写っている建物は、昭和4年(1929年)の開設時に建てられたクラブハウスです。

このクラブハウスは、昭和34年(1959年)に建てかえられていますので、**1枚目の写真の年代は、昭和4年から昭和34年までの間と**考えられます。



2枚目の写真のうち
「東郷村役場」には、春
木字申下に昭和12年
(1937年)に新築された
新庁舎が写っています。

また「東郷尋常高等
小学校全景」について
は、昭和15年(1940年)
に国民学校令の施行に
伴い「東郷村立国民学
校」に校名が変更され
ています。そして昭和
22年の学制改革により
六三制が実施され、「東
郷中学校」と「東郷小学
校」となりました。

以上から、2枚目の写真の年代は、昭和12年から昭和15年までの間と考えられます。

3枚目の写真には、
手前に「鐘楼門」が写
っています。祐福寺の
歴史の中で「鐘楼門」
の位置は、度々移動
してきており、写真に
ある現在地には、明
治25年(1892年)に
建てられています。

これらを総合すると
写真ハガキ(3枚セット)
は、昭和12年から昭和
15年までの間に作成発
行されたものと認めら
れます。



なお、町郷土資料館で寄贈を受け
た収蔵品の中に、昭和13年版の「村
勢一覧」と一緒にしまっていたとい
う、同じ3枚セットの写真ハガキが、
ありましたので、「村勢一覧」の出版
にあわせて発行したということも考
えられます。

<参考文献>

和合ゴルフリンク…東郷の歴史シリーズ3「開場当時のクラブハウス」

東郷村庁舎…昭和12年(町誌第1巻 口絵写真、47頁)

東郷尋常高等小学校…大正4年～昭和15年

(町誌第1巻 165頁～168頁)

祐福寺鐘楼…明治25年再建(町誌第2巻 813頁)

H26.7.9 初版作成 H30.7.9 修正